



式終了後全員で記念撮影



大樂村長から成人証書と記念品を受ける松本さ 誓いの言葉を述べる関根さん (右)と大竹さん



大人としての自覚を新たにした成人式

第62回村成人式

57人が 大人の仲間入り



二十歳の決意



松崎 いづみさん
(赤坂西野字本坂)

私は春から、ずっと夢だったエステティシャンとして働く事ができます。そのために今まで、たくさん努力をしてきました。その努力が無駄にならないよう一生懸命働きたいと思います。鯨川は私の心の癒しなので、ずっと大切にしていきたいです。



湯坐 実咲さん
(赤坂中野字新宿)

まず始めに、無事二十歳を迎えられたことを、両親、そして私を支えてくれた人々に感謝したいと思います。私は、何ん自由なく育ててもらい、現在東京の大学に通わせてもらっています。これからも感謝の心を忘れず、夢に向かって精進したいと思います。



石塚 愛美さん
(渡瀬字青生野)

成人式を迎えることができ、とても嬉しく思います。これからは社会人として自覚を持ち、親への感謝の気持ちを忘れず、日々成長していきたいと思っています。



矢吹 康平さん
(富田字中沢)

大人になるということは、今まで制限されていたことができるようになる一方で、さまざまな場面で責任が伴うことだと思います。自分の行動に責任が持てる大人になり、また、今までお世話になった人々への感謝の気持ちを忘れず、若さを生かして社会に貢献できるようにがんばりたいです。



坂本 和也さん
(西山字岩野草)

二十歳になった今、お世話になった家族や地域の皆さまに感謝したいと思います。現在は大学生ですが、責任を持って行動し、社会に貢献できるように、日々努力したいと思います。鯨川村の四季折々の風景、そして、静かで緑豊かな自然が大好きです。



齊藤 哲也さん
(西山字吉合)

まだ二十歳になった実感が湧いてきませんが、日々の生活を送っていく上で、当たり前なことを当たり前にならせる自覚と常識のある社会人に成長していきたいと思っています。

第62回鯨川村成人式は1月10日、村公民館で行われ、新成人57人(男子28人、女子29人)が出席しました。

新成人を代表して松本大佑さん(赤坂西野字上)に成人証書、大竹千奈美さん(渡瀬字青生野)に記念品が大樂村長から手渡されました。

大樂村長の式辞、立原龍一県議会議員、前田村議会議長の祝辞に続き、関根健人さん(西山字西野内)が誓いの言葉を述べ、前田秀人さん(赤坂東野字官代)、矢吹恵里香さん(赤坂西野字官沢)が感想文を発表。大人としての自覚を新たにしました。

式終了後、出席者で記念撮影。続いて、奥州鯨川太鼓保存会による祝い太鼓の演奏が行われ、新成人を祝福しました。